

第40号

砂防トピックス青森

青森県河川砂防課 編集・発行(令和2年6月)

~ 河川砂防課長 新任挨拶 ~

今年度から、県土整備部河川砂防課長を務めることとなりました 古川です。

近年、集中豪雨の多発に伴う土砂災害の頻発・激甚化により、尊い人命や貴重な財産が失われています。平成30年7月豪雨は、平成最大の人的被害が発生した広域災害となったほか、昨年の東日本台風では全国で952件の土砂災害が発生し、台風に伴う土砂災害としては集計開始以降、過去最多の件数を記録しています。

幸い本県では、大きな土砂災害は発生していないものの、災害に 対する警戒に予断を許さない状況に変わりはありません。



河川砂防課長 こがわ たつお 古川 **達夫**

こうした中、県では、土砂災害の防止と被害軽減を図るため、効率的かつ効果的なハード対策を着実に進めるとともに、基礎調査の推進や、小学校での防災教室、市町村の防災職員を対象とした研修会など、様々なソフト対策にも取り組んでおります。

地域の皆様の安全で快適な生活を確保するため、職員一丸となって砂防行政について精一杯 努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

砂防情報交換会を開催しました

本県では、河川砂防系職員に占める技師級職員の割合が全体の5割に迫るなど、若年齢化が 急速に進行しており、円滑に砂防事業を進めるためには砂防関係事業担当職員のスキルアップ が必要となっています。そのため、若手職員の知識・経験力アップとともに、中堅職員も基本 的事項・問題点を再認識する場として、平成30年度より砂防情報交換会を開催しています。

令和元年度の砂防情報交換会は、7月・11月の計2回開催し、砂防施設の設計に関する基本事項の確認、砂防事業の事例発表、現地での砂防関係施設の点検演習を行いました。



砂防情報交換会開催状況(7月開催)



砂防関係施設の点検演習状況(11 月開催)

6月は"土砂災害防止月間"です!

6月は「土砂災害防止月間」に定められています。

月間中は県民の皆様に広く土砂災害に関する知識を深めていただくため、「土砂災害防止講演会」を開催する他(今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を中止しました。)、市町村広報誌への掲載やラジオ放送を通じて、土砂災害について情報発信することとしています。

また、川の防災と土砂災害に対する知識の習得及び防災意識の向上を図る目的で、小学生を対象とした「川の防災安全教室」を平成26年度より開催しています。昨年度は弘前市大和沢小学校で開催し、土砂災害の種類や発生メカニズム、それらに対する具体的な対策を模型や映像を用いて分かり易く説明し、「自分たちが住む地域ではどこが危険か」等、地域の実状を具体的に知ってもらう取組を進めています。(今年度はむつ市脇野沢小学校で開催予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により中止しました。)



令和元年度の土砂災害防止講演会開催状況



「川の防災安全教室」弘前市立大和沢小学校

令和元年度 土砂災害防止に関する絵画・作文の紹介

青森県では土砂災害防止月間(6月1日~6月30日)における行事として、県内の小学生・中学生の皆さんに土砂災害及びその防止についての理解と関心を深めていただくために、「土砂災害防止に関する絵画・作文」を募集しております。

あおい

昨年度の各賞受賞者は下記のとおりです。

◇小学生 絵画の部

優秀賞(国土交通事務次官賞)/青森県優秀賞

	八戸市立桔梗野小学校 5 年	藤ケ和	
青森県入選	八戸市立桔梗野小学校 5 年	木村	ゅうみ 結実 ひびき
青森県入選	青森市立戸山西小学校5年	須藤	響希 はるき
青森県入選	青森市立戸山西小学校5年	齋藤	悠貴

◇小学生 作文の部

青森県優秀賞 八戸市立桔梗野小学校5年 相馬 佑糸

◇中学生 絵画の部

青森県最優秀賞 むつ市立大平中学校3年 小林 大悟 青森県優秀賞 三戸町立三戸中学校1年 椛沢 心音 青森県入選 三戸町立三戸中学校1年 道端 優海

◇中学生 作文の部

青森県入選 八戸市立豊崎中学校2年 上村 彩衣

(敬称略)

※受賞作品※

青森県県土整備部河川砂防課ホームページから受賞作品をご覧になれます。 https://www.pref.aomori.lg.jp/kotsu/build/R1_doshagekkan_sakuhin.html



◆ 小学生絵画の部 優秀賞 (国土交通事務次官賞)



◆ 中学生絵画の部 青森県最優秀賞



八甲田山火山噴火緊急減災対策砂防計画を策定しました

国及び都道府県では、火山活動が活発で、火山活動による社会的影響の大きい火山において、いつどこで起こるか予測が難しい火山噴火に伴い発生する土砂災害に対して、緊急対策を迅速かつ効果的に実施し、被害をできるだけ軽減するために「火山噴火緊急減災対策砂防計画」の策定を進めています。

本県では、岩木山、八甲田山、十和田の3火山が計画策定の対象となっており、このうち、八甲田山については、昨年度「八甲田山火山噴火緊急減災対策砂防計画」を策定しました。令和2年度には、県として取るべき体制や対策内容などを定める「八甲田山火山噴火緊急減災対策砂防計画(行動計画)」を策定する予定です。



八甲田山の風景

完成した砂防関係施設の紹介

令和元年度は、土石流危険渓流の北中村沢(鰺ヶ沢町)・ 三ヶ沢(鰺ヶ沢町)・ 大山下沢 (深浦町)・ 南 大鰐沢 (大鰐町)・ 沢田八幡沢 (大鰐町)・ 蛇浦川 (風間浦村)において砂防堰堤が完成、急傾斜地崩壊危険箇所の舘鼻2号区域 (八戸市)・ 堀合区域 (五戸町)・ 遠瀬1号区域 (田子町)・ 虎渡区域 (南部町)・ 万年坂区域 (深浦町)・ 大沢田1号区域 (十和田市)・ 小沢7号区域 (むつ市)・ 矢越3号区域 (佐井村)が完成しました。



▲(写真)三ヶ沢



▲ (写真) 南大鰐沢



▲ (写真) 万年坂区域



▲ (写真) 舘鼻2号区域

☆令和2年度 青森県河川砂防系職員 期待のニューフェイス☆



社会人1年目で分からない事だらけではありますが、 先輩方の背中を見て、1日でも早く仕事を覚え、ふる さと青森の安全を守るため に活躍できるよう精進して いきたいです。

よろしくお願いします!

河川砂防課 砂防 G 小杉 史緒



慣れない事もありますが、 早く戦力となれるように頑 張りますので、よろしくお 願いします。

東青地域整備部 松野 宏治



三八地域整備部

今はまだ分からないことば かりですが、高卒であるこ との若さを活かし、成長で きるように頑張ります。 これから、よろしくお願い します。

T7 4 + 27 4

細谷地

社会人枠での採用となりました。初心を忘れず、挨拶と礼儀を大切にし、謙虚な姿勢を持って仕事に取り組みます。青森県職員としてさらに経験を積み、技術力向上に励みますので、よろしくお願いします。

鰺ヶ沢道路河川事業所 佐藤 徹哉



下北地域整備部

知識不足で先輩方に教わって ばかりですが、早く職場にな じみ、青森県に貢献できるよ うに頑張っていきたいです。 よろしくお願いします。

畑山 将太

郁哉

ろしくお願いします。

今年度、県外出向から帰って きました。まだまだ、わから ないことばかりですがよろし くお願いします。

きくち たかあき 菊池 貴明

【備考】今年度河川砂防系に配属されたニューフェイスは、各地域整備部河川砂防施設課所属職員等6名になります。

【編集後記】近年、河川砂防系に配属される新採用者が多く、事務所における若手職員の割合が多くなってきています。 若手職員の砂防事業の知識などを深めるための機会をつくっていきたいと考えています。

なお、青森県が取り組んでいる最新の砂防関連情報をご提供するため、今年度も上半期と下半期の2回の発行を予定しております。ご意見・ご要望がございましたら、青森県河川砂防課砂防グループまでよろしくお願いします。

土砂災害に関するお問い合わせは下記まで

青森県河川砂防課017-734-9670西北地域県民局 地域整備部 0173-35-2105東青地域県民局 地域整備部 017-728-0200上北地域県民局 地域整備部 0176-23-4311中南地域県民局 地域整備部 0172-34-1283下北地域県民局 地域整備部 0175-22-1231三八地域県民局 地域整備部 0178-27-5151鯵ヶ沢道路河川事業所 0173-72-3135

(または、お住まいの市町村の防災・建設担当課まで)

編集·発行 青森県河川砂防課

〒030-8570 青森市長島 1-1-1 担当:砂防グループ TEL017-734-9670/FAX017-734-8191 河川砂防課ホームページ: https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/kasensabo/

e-mail: kasensabo@pref.aomori.lg.jp